

# 第5回 How to 医療コミュニケーション教育 ～模擬患者さんを活かすファシリテートをしよう！～

医療コミュニケーションは医療人－患者関係の構築に不可欠であり、医療人教育で欠かすことができません。徳島大学では、医学科、保健学科、歯学科、薬学部などで模擬患者参加型教育が実施されています。模擬患者参加型教育は大変有効であるといわれる半面、教員と模擬患者さんの関係が不十分であるとせっかくの学習機会を活かすことができません。今回は、模擬患者さんを活かすファシリテートとはどのようなものか、また教員と模擬患者さんはどのように協力すべきかについて、考えてみたいと思います。



**日時：平成28年1月30日(土)13:00－16:00**

**場所：徳島大学スキルス・ラボ8(総合研究棟2階)**

**講師：吉田登志子(岡山大学医療教育統合開発センター)**

**アドバイザー：伊東こずえ(九州大学医療系統合教育研究センター)**

**演題：模擬患者参加型実習におけるファシリテーター**

**対象：医療コミュニケーション教育に関心のある方  
教員、学生、全ての医療職、模擬患者**

このセミナーは、徳島大学蔵本地区の各学部FDとなります。

主催：徳島大学大学院医歯薬学研究部 医療教育開発センター

平成27年度学長裁量経費(教育支援:パイロット事業費)

「“Does”の教育を目指した新しい医療共通教育プログラムの開発」

「医療共通・連携教育改革推進のための医療系合同FD事業」

「グローバル化に対応する医学・歯学教育と暗黙地教育との融合」

共催：徳島大学 医学部FD委員会・歯学部FD委員会・薬学部FD委員会

徳島大学病院 キャリア形成支援センター

徳島県地域医療支援センター

<お問い合わせ・申し込み>

医療教育開発センター

〒770-8503 徳島市蔵本町3-8-15 TEL:088-633-9104

E-mail:kaihatsu\_2@tokushima-u.ac.jp(担当：石田)

<http://www.hbs-edu.jp/index.html>